

様式 1 (第 8 条第 1 項関係)

組換えDNA実験計画承認申請書

平成 年 月 日

宮崎県工業技術センター所長 殿

実験責任者
所属・職・氏名 印

宮崎県工業技術センター等組換え DNA 実験安全管理規程第 8 条第 1 項の
規定により、次のとおり申請します。

1 組換え DNA 実験 研究課題	
2 組換え実験の概要	
3 実験従事者	
4 実験期間	

様式 2 (第 8 条第 3 項関係)

組換えDNA実験計画届出書

平成 年 月 日

宮崎県工業技術センター所長 殿

実験責任者
所属・職・氏名

印

宮崎県工業技術センター等組換え DNA 実験安全管理規程第 8 条第 3 項の規定により、次のとおり届け出ます。

1 組換え DNA 実験 研究 課 題	
2 組換え実験の概要	
3 実 験 従 事 者	
4 実 験 期 間	

様式 3 (第 12 条第 3 項関係)

遺伝子組換え体搬入(搬出)届出書

平成 年 月 日

宮崎県工業技術センター所長 殿

実験責任者
所属・職・氏名 印

宮崎県工業技術センター等組換え DNA 実験安全管理規程第 12 条第 3 項の規定
により、別紙のとおり届け出ます。

センター外に搬出された組換え体及びそれを譲渡された試験研究機関等の一覧

譲渡した試験研究機関（注1） 所在地： 県 市 名称：

番号	実験責任者		課題名 (注2)	物理的 封じ込め レベル (注3)	組換え体の 生物種 (注4)	組換え体 に導入さ れた形質 (注5)	系統数 (注6)	譲渡された試験研究機関等		譲渡 年月日
	所属・職名	氏名						所在地	名称	
1										
2										
3										

注1．譲渡した試験研究機関ごとに別葉とする。

注2．課題名とともに「機関届出実験」、「機関承認実験」、「基準外実験」の別を明らかにすること。

注3．「P1」、「LSI」のように記載すること。組換え動物及び組換え植物の飼育または栽培の管理が実験に含まれた場合には、「P1及びその他」のように記載すること。

注4．原則として、宿主または組換え体を接種する動物または植物として用いられ、当該組換え体の元となった生物の属種を記載すること。

注5．組換え体が元の生物種の形質に加えて、新たな獲得した形質を具体的に記載すること。また、その形質が何の生物種に由来しているものであるかも明らかにすること。

注6．新たに獲得した形質の発現量の差違等によりいくつかの系統を保存している場合には、その系統種を記載すること。

センターに搬入された(譲り受けた)組換え体の一覧

譲渡した試験研究機関(注1) 所在地: 県 市 名称:

番号	実験責任者		課題名 (注2)	物理的 封じ込め レベル (注3)	組換え体の 生物種 (注4)	組換え体 に導入さ れた形質 (注5)	系統数 (注6)	譲渡した試験研究機関等		譲り 受けた 年月日
	所属・職名	氏名						所在地	名称	
1										
2										
3										

注1. 譲り受けた試験研究機関ごとに別葉とする。

注2. 課題名とともに「機関届出実験」、「機関承認実験」、「基準外実験」の別を明らかにすること。

注3. 「P1」、「LSI」のように記載すること。組換え動物及び組換え植物の飼育または栽培の管理が実験に含まれた場合には、「P1及びその他」のように記載すること。

注4. 原則として、宿主または組換え体を接種する動物または植物として用いられ、当該組換え体の元となった生物の属種を記載すること。

注5. 組換え体が元の生物種の形質に加えて、新たな獲得した形質を具体的に記載すること。また、その形質が何の生物種に由来しているものであるかも明らかにすること。

注6. 新たに獲得した形質の発現量の差違等によりいくつかの系統を保存している場合には、その系統種を記載すること。

様式 4 (第 17 条第 2 項関係)

組換えDNA実験終了報告書

平成 年 月 日

宮崎県工業技術センター所長 殿

安全主任者
所属・職・氏名

印

宮崎県工業技術センター等組換え DNA 実験安全管理規程第 17 条第 2 項の規定により、平成 年 月 日付け 号で・承認のあった組換え
・届け出た

DNA 実験を終了したので次のとおり報告します。

研究課題名			
実験責任者の所属・職・氏名			
実験従事者			
実験開始及び終了日	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日		
実験に供した DNA 供与体	宿主	ベクター	封じ込めレベル
管理の対象となる組換え体の概要			
実験終了に伴う措置			